

山鹿市民医療センター開放型病院広報紙

7月号

Yamaga Medical Center



発行所 山鹿市民医療センター 〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地 TEL 0968-44-2185(代) FAX 0968-44-2420

山鹿市民医療センター開設者の早田市長が訪問

新型コロナウイルス流行の第4波が全国的に猛威を振るい、山鹿市内でも4月中旬に3回目のクラスターが発生してコロナ感染者が急増しました。そのような中、山鹿市（鹿本医療圏）内で唯一、新型コロナウイルス感染患者の入院治療を行っている当センターの職員への慰労と激励を目的に、今年2月に就任された早田順一山鹿市長（当センター開設者）と4月に就任された阿蘇品貴司副市長が5月12日(水)に訪問され、実際にコロナ患者の治療にあたっている医師や看護師等に対して感謝と慰労、激励のこたばを贈られた後、感染症病棟のリモート視察を行われました。



▲当センター職員への慰労のこたばを贈る早田市長

豊永病院事業管理者からは昨年7月末にクラスターが発生し入院患者の受入れを開始してから現在までの概要について、現場で治療にあたる吉岡診療部長からは感染力が強い変異株への対応に苦慮している現状等について、感染症病棟の米加田看護師長からはチーム全体で協力し、懸命に業務にあたっている状況について報告しました。

末)を繋いだリモート視察では、実際に現場で個人用防護具(PPE)等を着用して看護にあたる看護師に、早田市長が状況を尋ねられると「エアコンの温度は患者さんの快適な温度に合わせて設定しているのですが、暑いですが、患者さんの病状改善と精神的な不安を解消するため皆で頑張っています。」とフェイスシールドを曇らせながら答えていました。それに対し早田市長は「皆さんが献身的に看護をしてくださっていることに対して、市民を代表して感謝と御礼を申し上げます。これから益々暑くなりますが、身体に気を付けて頑張ってください。」と画面越しに激励されました。



▲リモート視察の様子

5月下旬に始まった高齢者への第一期ワクチン接種から第二期の個別接種そして集団接種が7月末まで続き、その後16歳以上を対象とした一般住民接種が続きます。鹿本医師会をはじめ、地域の医療関係者の方々と協力しながらワクチン接種を進め、山鹿市民が安心して暮らせる鹿本地域医療圏の拠点病院として地域医療の発展に尽力して参りますので、一層のご指導・ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。(文責：事務次長 高山 英雄)

続いて、感染症病棟(タブレット端末)と会場(PC端

基本理念

いのち

地域住民の生命と健康への貢献

基本方針

山鹿市民医療センターは

- ① 患者さま中心の信頼される医療を行います
- ② 診療機能の充実に努め、質の高い医療を提供します
- ③ 地域の保健、医療、福祉の連携を推進します
- ④ 研修、研鑽に努め医療レベルの向上を図ります
- ⑤ 健全経営に努めます

CONTENTS

早田順一山鹿市長訪問…………… P 1
 登録医のご発言…………… P 2
 医療最前線…………… P 3
 外来担当医表(7月)…………… P 4

登録医のご発言

森の里クリニック

院長 岡本直幸

はじめまして。この度、山鹿市民医療センター登録医の任を預かりました森の里クリニック院長の岡本直幸です。地域で生活する皆さんの安心・安全な暮らしの一助になりたいと、この和水町に開院して二十余年経ちました。未だ微力ながら、心強いスタッフと一丸となり、医療・介護両面から日々奮闘しています。

和水町は山鹿市と隣接しており、交通の便も比較的スムーズであることから、入院加療が必要な患者様を山鹿市民医療センターに紹介させていただくこともしばしばです。鹿本医療圏域の中核として機能する山鹿市民医療センターと連携体制を構築し、地域全体で患者様をサポートできるようなネットワーク形成の実現に向けて、我々も一助を担えるよう努めてまいります所存です。



森の里クリニック外観



岡本院長（中央）とスタッフの皆さま

さて、今月はいよいよ東京オリンピックが開催されます。かつてマラソンの日本代表だった金栗四三選手が和水町出身であることは皆さんご存じでしょう。彼が残した有名な言葉として『体力、気力、努力』が知られています。心身の健康、最後までやり遂げる意志の強さ、そして忍耐の継続を意味するこの言葉はコロナ禍の今こそ発信すべきスローガンではないでしょうか。これまでと違う新たな生活様式に戸惑い、あらゆる制約の中で思うままに行動できないもどかしさを誰もが感じています。しかし、必ず出口はある。患者様のみならず我々医療従事者が健康であること。どのような苦境に陥ったとしても決して屈せず最後まで諦めない強い意志を持ち続けること。この彼の精神と共に2021年の夏を駆け抜けていきましょう。

原稿を募集致します

登録医の先生の投稿を歓迎いたします。400～800字程度を基準とします。

送付先 〒861-0593 山鹿市山鹿511番地 山鹿市民医療センター 地域医療連携室

ホームページをご利用下さい。病院の最新情報をご覧になれます。

<http://yamaga-medical-center.jp>

医療最前線 (132)

急性腹症 —腸閉塞とイレウスの違い—



外科

赤星 慎一 先生

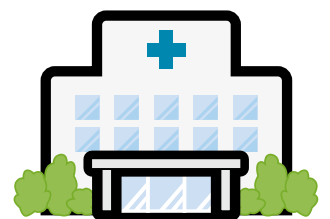
急性腹症診療ガイドライン2015によると、急性腹症の明確な定義はなく、一般的には突然発症した（発症1週間以内の）急激な腹痛の中で緊急手術やそれに代わる迅速な初期対応を求められる腹部疾患群の全てを急性腹症と呼び、救急外来では腹痛を主訴とする受診者の5%に達すると報告されています。急性腹症で頻度が高いのは、急性虫垂炎、胆石症（急性胆嚢炎）、腸閉塞、消化管穿孔、憩室炎などがありますが、心筋梗塞や肺炎、精巣捻転などの腹部疾患以外でも腹痛を訴えることがあり、注意が必要です。

ここで腸閉塞をとりあげます。従来、日本では腸閉塞による機械性イレウスと、汎発性腹膜炎などに起因する機能的イレウスをいずれもイレウスと呼んできました。しかしながら海外では、イレウスとはほとんどは腸管麻痺を意味する機能的イレウスのみを言い、機械的イレウスは腸閉塞（Bowel (Intestinal) obstruction）と呼称されています。すなわち、癒着性イレウスや絞扼性イレウスとは言わずに、癒着性腸閉塞や絞扼性腸閉塞と呼ぶということになります。急性腹症診療ガイドライン2015ではそう定義してありますが、外科医以外にはなかなか広まらないようです。その原因は診療報酬明細書いわゆるレセプトかもしれません。レセプトでは癒着性イレウスや絞扼性イレウスの病名で請求しないといけないようなので

す。何事も欧米に倣うことが大切だとは思いますが、腸閉塞は改善ないときは早期の手術が勧められ、腸閉塞とイレウスは大きな違いがありますので、きちんとした定義づけが必要だと考えます。

外科医の扱う三大疾患はアッペ（急性虫垂炎）、パンペリ（汎発性腹膜炎）、イレウス（この場合は腸閉塞を指します）と言われてきました。パンペリや腸閉塞は、PPIをはじめとする薬剤、腹腔鏡下手術の発展および癒着防止剤の登場により減少してきたとはいえ、腹部救急ではまだまだメジャーな疾患です。

当院外科は、私が赴任した2019年4月から緊急手術になるべく対応し、院長の専門の肝切除を含め、待機手術を含めた手術症例は増加しております。近隣の医療機関の先生方のご協力のおかげです。この場をお借りしてお礼申し上げます。2020年10月からは、院長を含め5人体制となり、さらなる対応が可能となりました。急性腹症の患者さんがおられましたら、いつでもご紹介いただきますようお願い申し上げます。



外来担当医表

7月

診療科名	月	火	水	木	金
呼吸器内科	※ 御任 玲美	※ 猪山 慎治	※ 後藤 英介	—	※ 後藤 英介
腫瘍内科	—	—	—	—	宮本 英明
消化器内科	上野 茂紀 (本原 利彦)	富口 純	本原 利彦	富口 純 (上野 茂紀)	本原 利彦
内分泌・代謝内科	川崎 修二	—	川崎 修二	—	川崎 修二
循環器内科	大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博	※1 中嶋 直也 担当医 (予約のみ)	大庭 圭介 清水 博	大庭 圭介 清水 博
整形外科 (紹介外来制)	高木 茂 横田 秀峰 荒木崇土/中原達秀	工藤 智志 荒木 崇土 中原 達秀	手術 (担当医)	高木 茂 工藤 智志 横田 秀峰	手術 (担当医)
外科	別府 透 赤星 慎一 織田 枝里	手術 (担当医)	別府 透 赤星 慎一 (織田 枝里)	手術 (担当医)	別府 透 赤星 慎一 山村 謙介
乳腺外科	—	※ 末田 愛子	—	—	—
泌尿器科	—	※ 非常勤医師	—	※ 非常勤医師	—
小児科	※ 石井 真美 9:00~16:30まで	※ 徳永 郁香 (小児一般・ アレルギー外来)	※ 石井 真美 9:00~16:30まで 予防接種(午後)	※ 石井 真美 9:00~16:30まで	※ 徳永 郁香 (小児一般・ アレルギー外来)
セン タク ー 器	耳鼻咽喉科	—	※ 非常勤医師	※ 非常勤医師	—
	眼科	木山 優	木山 優	木山 優	木山 優
産婦人科	福島 泰斗	福島 泰斗	福島 泰斗	福島 泰斗	福島 泰斗
	※片渕美和子(午後) 7/6(火)、13(火)、20(火)、27(火)、29(木)				
総合診療科	吉岡 明子	—	吉岡 明子	—	吉岡 明子
救急外来	外科医(午前) 整形外科医(午後)	整形外科医	大庭 圭介	消化器科医	外科医(午前) 担当医(午後)
健診	豊永 政和 富口 純	豊永 政和 上野 茂紀	豊永 政和 富口 純	豊永 政和 上野 茂紀	豊永 政和 上野 茂紀

◎診療時間は8:30開始で11:00(小児科は16:00)受付終了となります。
 当日の受診に関する相談を除く電話は、14時から17時が受付となります。
 ※ 非常勤医師です。 ※1 第2、第4水曜日のみ診療となります。

特殊・専門外来

7月

名称	担当医等	実施日	診察場所
緩和ケア外来(予約制)	織田 枝里	毎週 月曜・水曜 (11:00~12:00)	Bブロック
外来化学療法(予約制)	担当医	毎週 火曜・水曜・金曜	各診療科
禁煙外来(予約制)	坂田 和子	毎週 月曜(午後)	Aブロック
睡眠時無呼吸外来	坂田 和子	毎週 火曜・木曜(午後)	
小児科予防接種	※ 石井 真美	毎週 水曜(受付時間13:30~15:30)	
ストーマ外来	担当医	毎月 第3水曜(午後)	Bブロック
女性外来(婦人科、思春期、更年期)	※ 片渕美和子	7/6(火)、13(火)、20(火)、27(火)、29(木)	
PEG外来	担当医	毎週 第2・4水曜(午後)	
両親学級(予約制:産婦人科)	助産師	第2・第4木曜日(13:30~15:30) ※産婦人科へお尋ねください。	5階病棟
セカンドオピニオン外来(予約)	各専門医が担当します。詳細はホームページをご覧ください。 予約については地域医療連携室にお尋ねください。		

◎特殊・専門外来については、各診療科にお尋ねください。
 ◎急患の場合は、この限りではありません。
 ご注意:学会等の都合で変更になる場合があります。
 ◆最新の担当表は、ホームページをご覧ください。

山鹿市民医療センター

〒861-0593 熊本県山鹿市山鹿511番地
 TEL(代表)0968-44-2185 FAX 0968-44-2420
<http://yamaga-medical-center.jp>